



黎明

校訓「強く・正しく・明るく・清く」



羽島中学校だより 2月号

いちき串木野市立 羽島中学校

令和4年2月21日発行

可愛い子には旅をさせよ

校長 町田 達美

2月16日付けの南日本新聞に右のような記事がありました。1段目を読みながら、自分たちも小さい頃、無謀な冒険をしたことを思い出しました。2段目を読み進める中でドキッとさせられる文章がありました。「学校から禁止令が出て、長年の伝統もあっさり終わった。」最後まで読んで、上平さんの主張に賛同しながらも、学校としてどうしたらいいのか悩みました。

羽島には綺麗な海があります。砂浜あり、磯場あります。しかし、夏休み前には、「羽島の海は遊泳禁止です。」と生徒に伝えます。上平さんが言う学びの機会を学校が取り上げているようにも感じます。だからといって、「遊泳する場合は、危険を察知しながらしなさい。」とは言えません。

先日亡くなった石原慎太郎さんが子育てをする親の努めを書いた随想で、「台風の暴風雨の中を子どもに歩かせなさい。それをさせることでしか暴風雨の恐ろしさを体感させることはできない。」というようなことを書いていました。

結論として、学校として上平さんの主張を奨励しようと、「遊泳は気をつけてすること」とは言えない、でも、親として安全を確保しながら、子どもに危険なことも経験させることが大切だということに落ち着きました。今は親となった子供たちに新聞記事を送りました。

南点 専修大学教授 上平 崇仁

梅が咲く季節になると、陸奥川内市東郷にある藤川天神を思い出す。子どもの頃、友達と参りに行き、黒々と打つ臥龍梅の花の香りが広がる中でニツキ水を飲んだ。当たり前のように喜ぶが、僕らが住んでいた阿久根市と東郷は、直接距離でも20キロ以上離れている。それを

危険なことを学ぼう

でも当時の子どもたちは(ほぼ)目的を達成することができた。し、親たちも通過儀礼として応援してくれた。いろんな意味で寛容さのある時代だった。翻って、今は危ないことが徹底的に忌避される時代である。事故を回避するために少しでもリスクがあれば、事前にふたを

乗り越えて徒歩で参拝するのが昭和の頃、われわれの地域では小学生たちの恒例行事だった。早朝に家を出て4時間ほどかけて山道を歩く。時には崖を登ったりする。なんとか到達し、その日のうちに戻る。ルートや注意事項などは上級生から下級生へと受け継がれる。そうした冒険旅行は愉快で楽しく、まるで「西遊記」の登場人物になって天竺を目指すような気分だった。しかし、ある年に学校から禁止令が出て、長年の伝統もあっさり終わった。少し下の世代が迷子になり問題になったのだ。今考えれば、確かに危ない。どの親もよく許可したものだ。危険な物事を排除し続けることは、同時に、危なさを敏感に察知する感覚を失ってしまうことでもある。われわれの五感は、元々はそのためにある。自然の中ではどんな行動が危ないのか。適切に命を守るためにこそ、本来は機会を作り、学ばなくてはならない。そして、このくらいの壁なら手助けなしで乗り越えられると自分を信じられる経験を得なくてはならない。藤川天神への道中は、そんなことを教えてくれた気がする。

新入生説明会～もうすぐ中学生～

1月28日、新入生説明会を開催しました。羽島小学校6年生8名とその保護者に中学校へ来ていただき、入学後の学校生活やきまりなどについて資料をもとに説明をしました。いくつか質問もあり、その場で回答しました。

その後は、制服等の採寸・申し込み、市教委社会教育指導員の永尾寿雄先生を講師に迎え「子育て講座」を行いました。「生活のリズム」「勉強法」等、具体的に分かりやすく話をさせていただきました。

生徒並びに職員一同、新入生の入学を楽しみにしています。



ボランティア～羽島をきれいに～

羽島中学校では、生徒会が主体となってボランティア活動に取り組んでいます。ペットボトルキャップの収集には、日頃から地域の皆様にも御協力いただきありがとうございます。

昨年の冬から始めた「Go Green Cube プロジェクト」も継続中です。使い捨てカイロの中身で海や川、池などの水を浄化する取組です。もし、使用済みの使い捨てカイロがありましたら御協力ください。

羽島中学校から英国留学生記念館までの道路等の清掃も先輩からの伝統を引き継ぎ、実施しています。放課後の短い時間の取組ですが、枯葉などが取り除かれて、きれいになりました。これからも、生徒会活動への御協力をお願いします。



PTA活動～withコロナの1年間を振り返って～

2月14日、PTA役員会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催としました。資料を配布して、今年度の活動を振り返り、来年度の方針や行事予定を確認していただきました。

また、2月18日、学級PTAを開催しました。3年生は、卒業式へ向けてのことや進路について、1・2年生は、1年間を振り返り、進級に向けて今後の学校生活についての話をしました。



さらに、1・2年生は、総合的な学習のまとめの発表を保護者に見ていただきました。

家庭教育学級～安全な使用のために～

2月18日、今年度、最後の家庭教育学級を開催しました。新型コロナウイルス感染症のため、オンラインで「スマホ・ケイタイ安全教室」を行いました。子供たちのスマホ事情を知り、「ルールづくり」の大切さやフィルタリングの有効性や設定の仕方を学びました。

使わずに生活することは考えにくい時代です。子供たちが、よりよく、安全に使えるように、家庭でもルールづくりに取り組んでみてください。



3月の主な行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
3	木	公立高校入試(1日目)	14	月	卒業式予行・準備
4	金	公立高校入試(2日目)	15	火	卒業式
4	金	移動図書館巡回日	16	水	公立高校合格発表
4	金	1年生校外学習	25	金	修了式 大掃除 辞任式
12	土	土曜授業(3年生を送る集い)			

3年生は、公立入試が近づいてきました。精一杯の努力をして当日を迎えましょう。1・2年生は、テストの復習や1年のまとめをしっかりと、進級に備えましょう。

受賞等

○第5回 南さつま市「日新公いろは歌」短歌大会 特選：1年 鮫島慎之介
○第3回英語検定 4級：1年 山崎健心 米田朱璃



小中一貫教育推進協議会～今年度の取組を振り返って～

1月17日、小中の職員が集まって小中一貫教育について今年度最後の研修を行いました。公開研究会などこれまでの取組を振り返り、学力向上部会と生徒指導部会それぞれに成果と課題を出し合っており、来年度の取組や行事について協議しました。

また、今後の乗り入れ授業や6年生の体験授業についても話し合いました。

これからも、連携を工夫して、子供たちが楽しく学校生活を過ごせるように小中一貫教育を推進していきたいと思っております。

